

広報

ひこね

2019
(令和元年)
9/1

彦根梨の
おいしい
季節が
やってきた。

※彦根梨の情報は24ページ下段へ



<特集> 姉妹都市・親善都市提携
50周年記念特集 (2～4ページ)

<特別対談> 大久保市長×西川貴教さん (20、21ページ)

彦根梨生産組合の皆さん

姉妹都市提携 50 周年記念交流団派遣事業

平成 30 年 9 月 8 日に、彦根市長を団長とする姉妹都市提携 50 周年記念交流団が、アナーバー市を訪問しました。



彦根市アナーバー市姉妹都市提携 50 周年記念式典
および記念交流会

令和元年 8 月 18 日に、アナーバー市長夫妻をはじめとするアナーバー市関係者が、彦根市を訪問し、50 周年を祝うとともに、今後の交流に向けて意見を交わしました。



アナーバー市のコーディネーター・ジェニファーさんに
彦根の印象・交流への思いをお話いただきました

(彦根の皆さんと) 笑いながらいろいろな話をして、家族に囲まれているような感覚を持ちました。これが、彦根市とアナーバー市の「姉妹都市交流のスピリット」です。

2018 年、桜が満開の季節に、私たち家族は東京と彦根を旅行しました。私の息子のピーターは、2016 年秋に中学生交流事業で彦根を訪問し、温かく受け入れていただいていたので、お花見と素晴らしい街を堪能するために彦根に寄りました。

2016 年以降、私たち家族は、積極的に同事業に取り組み、たくさん日本人ゲストを迎えています。

彦根市国際協会の人に市内を案内していただき、彦根城に行きました。天守からの眺望はもちろんのこと、その建築様式、歴史や庭園に感激しました。この奇跡のような訪問に加え、ピンク色をした雪のような桜が、私たちを楽しませてくれました。息子のピーターの熱のこもった声の調子から、私たちに彦根を紹介することに、彼がとても興奮している様子が分かりました。宿

泊先の旅館に向かうキャスルロードで、彼はひこにゃんの歌をハミングしていました。

彦根市国際交流サロンでは、皆で笑いながらいろいろな話をしました。私は周りを見渡し、家族に囲まれているような感覚を持ちました。この経験が、まさに、1969 年から続く彦根市とアナーバー市の姉妹都市交流のスピリットです。

昨年は中学生交流事業 40 周年を祝い、今年は姉妹都市提携 50 周年を迎えます。この素晴らしい関係は、まさに海を隔てた両市の関係を持続し、両市にとって有益なプロジェクトを立案し、支えてくださっている皆さんの努力に他なりません。ぜひこの過去 50 年間の素晴らしい偉業に想いを寄せ、次の 50 年を楽しみましょう。



ナマチェック・ジェニファーさん

▶アナーバー公立学校
国際教育交流
コーディネーター
▶彦根＝アナーバー
中学生交流事業
コーディネーター

It was spring 2018 and the peak of cherry blossom season in Japan. We traveled as a family to Toyko and Hikone to experience hanami and learn about the beautiful city of Hikone that so wonderfully embraced our son Peter during the fall of 2016 when he participated on the Hikone - Ann Arbor middle school exchange program. Since then, our family has been actively engaged in the exchange and we have hosted many Japanese guests since.

We arrived at the Hikone train station and were warmly met by our friend from the Hikone International Friendship Association. She gave us a city tour then sent us to the castle to explore on our own. We marveled at the architecture, the history, the gardens and of course the view from the top. The cherry blossoms looked like pink snow on the trees and only added to this magical visit. From the enthusiasm in his voice, you could tell that Peter was excited to show us around town. He was even humming the Hikonyan song as we strolled down Castle Road to our ryokan.

Back at International Lounge, more friends arrived to meet us. Everyone was laughing and sharing stories like almost no time had past since we last saw one another. As I looked around the room, I felt like I was among family. This experience exemplifies the true spirit of the Hikone - Ann Arbor sister city relationship dating back to 1969 when both cities embarked on this journey together.

This year marks the 50th anniversary of the friendship between our two cities and last year the exchange celebrated 40 years of international understanding and fellowship between our middle schools. The success of this relationship is directly related to dedicated people on both sides of a vast ocean who build sustainable, meaningful projects that are mutually beneficial. So let us take a moment and reflect on our collective achievements over the past 50 years and look forward to 50 more years ahead. (1969 - 2019)

姉妹都市アメリカ合衆国ミシガン州
アナーバー市を知っていますか？

アナーバー市

本市は、アメリカ合衆国ミシガン州のアナーバー市と姉妹都市提携を行い、今年で 50 周年を迎えました。今回の特集では、アナーバー市との交流やその魅力などを紹介します。
問い合わせ先 関シティプロモーション推進課 ☎ 30-6143、FAX23-1916

どのように姉妹都市提携に至ったのか

「湖がある」という共通点などで、1968 年に滋賀県とミシガン州との間で姉妹県提携が結ばれ、調印式がミシガン州ランシング市で行われました。その調印式で、彦根市とアナーバー市の姉妹都市提携の話が持ち上がり、「大学のあるまち、文化のまち」などの共通点があることから、アナーバー市は 1969 年 2 月 3 日、彦根市は 1969 年 3 月 28 日、ともに市議会の議決を得て、姉妹都市となりました。

交流の架け橋となる中学生交流

中学生の相互派遣事業は、1978 年に彦根市からアナーバー市への派遣が始まり、続いて、1985 年にアナーバー市から彦根市への派遣が始まりました。ホームステイや姉妹校への登校など、充実したプログラムによって、姉妹都市の絆を深めるとともに、次世代を担う若者の国際理解を深めることに役立っています。

1969



1986

アナーバー市 ▶▶▶ 彦根市



2004

彦根市 ▶▶▶ アナーバー市



2018

アナーバー市 ▶▶▶ 彦根市



昔からずっと、こうやって交流してきたのでござるか…50年続いてるって、すごいこととござるよ！

アナーバー市の魅力

世界的に有名

【ミシガン大学】

「大学のなかにまちがある」といった印象を持つ人も多く、同市の人口は約 11 万人ですが、学生・教職員など大学関係者の数は約 5 万人！規模が大きい！



スポーツが盛んです

【ミシガン・スタジアム】

アメリカンフットボールスタジアムで、ミシガン大学のチームの本拠地。収容人数は約 11 万人と西洋最大！



人があたたかい街

【アメリカ中規模都市の住みやすさランキング 2017 第 3 位】

出典：LIVABILITY
[2017 Top 100 Best Places to Live]
病院・教育・市民参加などが充実しています。



8月30日(金)から、新しくなります
(10:00～)

次の箇所をリニューアルします！

1. デザインの刷新

- ▶スマートフォンの画面でも見やすい
- ▶大きな写真で市の魅力を発信
- ▶防災・安全の情報をトップページに配置 など

2. 情報を探しやすい便利機能を追加

- ▶チャットボット検索「おしえて！いいのすけ」
- ▶FAQ（よくある質問）コンテンツ
- ▶申請手続きナビゲーション（必要な手続きの検索機能）
- ▶ゴミ出し分別検索システム
- ▶よく見られるページの表示 など

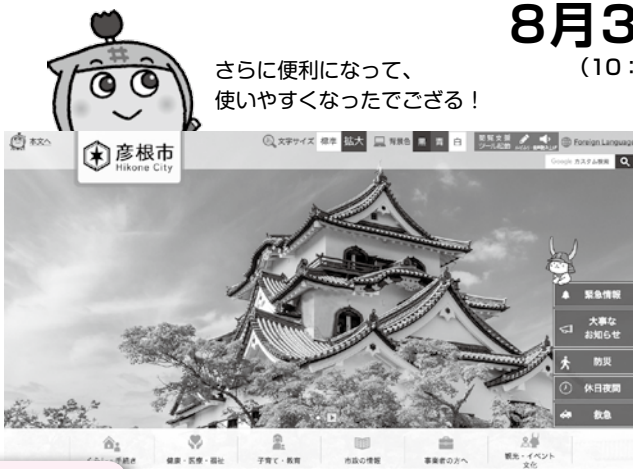
3. 子育て応援サイトのリニューアル

4. 外国人定住者向けサイトを新設

- ※ 4 言語分
(英語、中国語、ポルトガル語、やさしい日本語)

問い合わせ先

☎広報課 ☎ 30-6103、FAX22-1398



「おしえて！いいのすけ」は、よくある質問をチャット形式で自動回答するサービスです。



- ※以下、行政サービスの紹介情報などが続きます。
- ※ページデザインは、一部変更になる場合があります。

親善都市佐野市ってどんなところ？

本市は、栃木県佐野市と親善都市提携を行い、今年で 50 周年を迎えました。
今回の特集では、佐野市との交流やその魅力などを紹介します。
問い合わせ先 ☎総務課 ☎ 30-6100、FAX22-1398

どのように親善都市提携に至ったのか

佐野市は、江戸時代に彦根藩の飛地であり藩領でした。彦根と歴史的に深い関係があることから、両市のつながりを再認識し、郷土の発展に尽くした人々を偲び、昭和 44 年に親善都市提携を行いました。スポーツ交流などをはじめ、「さの秀郷まつり（※）」や「ひこねの城まつり」などの観光と物産展を通じて、お互いの友好関係を深めています。

※【さの秀郷まつり（下の写真）】佐野市内中心部で盛大に開催され、佐野市の夏を飾る最大のイベント。秀郷流流鍋馬、みこし・おはやし巡行、市民総おどり、さの秀郷太鼓など、多彩な催しが行われる。



今年、提携 50 周年を迎え、気持ちを新たに、さらなる親交を深めていきたいですね！



50 周年記念式典

親善都市提携 50 周年を記念して、佐野市で記念式典が開催されました。親善都市提携 50 周年記念品として、本市からは、彦根の地場産業である彦根仏壇の技術を利用した「カロム」を寄贈し、佐野市からは、伝統工芸品のひな人形として「鍾馗様（※）」を寄贈いただきました（右の写真）。



※【伝統工芸・ひな人形「鍾馗様」(左の写真)】例幣使街道の宿場町として栄えた佐野には、東照宮造営で全国から集まった職人たちが住み着き、人形を作ったことが始まりといわれています。古来より鍾馗（が描かれた）図は、邪気を払う守護の象徴として、さまざまな形で使われてきました。ひな人形の世界でも、一年中飾っておいて良い特別な人形の一つとして、幸せを願い、飾られてきました。



10 月から幼児教育・保育の無償化が始まります

急速な少子化の進行や、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期の教育・保育の重要性に鑑み、総合的な少子化対策を推進する一環として、子育てを行う家庭の経済的負担を軽減するため、全国的に実施されるものです。

対象者と対象範囲



区分		3～5歳児		0～2歳児	無償化に関する手続き
		保育の必要性 ※1		保育の必要性のある住民税非課税世帯	
幼稚園 ※2	新制度移行	無償		—	不要
	新制度未移行	月額25,700円まで無償		—	要
保育所		無償	—	無償	不要
認定こども園	保育所部分	無償	—	無償	不要
	幼稚園部分	無償		—	不要
地域型保育事業		—	—	無償	不要
幼稚園(認定こども園の幼稚園部分を含む)の預かり保育		月額11,300円まで無償	—	月額16,300円まで無償	要
認可外保育施設など ※3 ※4		月額37,000円まで無償	—	月額42,000円まで無償	要

- ※ 1: 保育の必要性については、保護者の就労・就学や親族介護、保護者本人の疾病などの事由により、認定を受ける必要があります。申請は、☎幼児課か、利用している施設へお問い合わせください。
- ※ 2: 新制度とは、平成 27 年度から始まった「子ども・子育て支援新制度」です。
- ※ 3: 認可外保育施設（企業主導型を除く）が無償化の対象となるためには、国が定める指導監督基準を満たす必要がありますが、制度開始後 5 年間は、猶予期間として、全施設が対象となります。
- ※ 4: 一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業も対象となります（認可保育所、認定こども園、地域型保育事業、企業主導型保育事業を利用していない子どもが対象）。
- ▶保護者から実費で徴収している費用(園送迎費、行事費など)や 3～5 歳児の主食費・副食費(おかず代)は、原則無償化の対象外です。
- ▶企業主導型保育事業も無償化の対象です。詳しくは、直接施設へお問い合わせください。

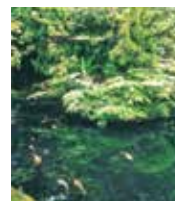
詳しくはお問い合わせください▶▶▶問い合わせ先 ☎幼児課 ☎ 23-9597、FAX26-1768

佐野市の魅力

透き通った水がきれい

【出流原弁天池湧水】

栃木県文化財天然記念物に指定されている湧水池です。水温は、四季を通して 16 度。周囲 138m の池には、鯉が泳ぎ、池の水は底が見えるほど澄み渡っています。



8m の石垣がすごい

【唐沢山城跡】

8 m の高石垣が残る国指定史跡です。「平将門の討伐」や「ムカデ退治伝説」で有名な藤原秀郷公が築いたといわれています。



おいしそう♪♪♪

【ご当地グルメ】

佐野といえば佐野ラーメン(①)が有名ですが、それ以外にも、いもフライ(②)、耳うどん(③)、大根そば(④)など、魅力あふれるご当地グルメがいっぱいあります。



佐野ブランドキャラクター
◀「さのまる」

(佐野市は)「知って」、「見て」、「感じて」いただきたい、たくさんの方の魅力にあふれております。「ゆるキャラ (R) グランプリ 2013」で優勝した「さのまる」とともに、市民一同「笑顔」で皆様をおもてないたしますので、ぜひ、お気軽にお越しください。

佐野市・岡部正英市長

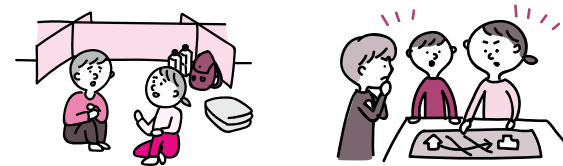
自主防災組織主体の防災訓練が金城小学校で実施されます

【主催：大藪町自主防災会、共催：金城学区連合防災会】

＜この防災訓練の重要ポイント＞

実際の避難所生活では、**避難する人々が自分たちで運営を行う**必要があります。市や施設はそれを支援することとなります。

そこで今回の訓練では、**自主防災組織が主体**となり、避難所運営訓練を行います。参加することで、**自分や家族、自治会や自主防災組織は、何をすればいいのかを考える良い機会になる**と思います。



▶（他の地域にお住いでも）誰でも参加 OK！

▶いざという時のために、みんなで参加しよう！

災害時に慌てず行動するためには、日頃から防災対策に取り組んでおくことが重要です。次のとおり、防災訓練が実施されますので、ご家族・地域の皆さん一緒に、ご参加ください。

日時 9月16日（月・祝） 9：00～10：30

※「8：15に震度7の地震が発生し、避難開始」という想定。

場所 金城小学校（大藪町）グラウンド、体育館

主な訓練内容 避難所運営訓練、起震車体験、給水体験、防災グッズづくり訓練 など

注意事項

- ※災害を想定した持ち物・服装でご参加ください。
- ※上履きやくつ袋、飲み物は各自でご準備ください。
- ※駐車場はありませんので、自転車か徒歩でお越しください。
- ※来場した際は、受付（9：00～）をしてください。

防災屋外放送設備を利用した放送ができるようになります

放送できる内容

- ▶市の行政情報に関すること
- ▶学校、公民館、自治会などからの連絡事項
- ▶イベントの中止など市民に影響が生じる連絡事項

放送時間 8：00～19：00

対象 市立小・中学校長、自治会長・連合自治会長、自主防災組織の長、学区単位の公共的組織・団体の長、消防団長・分団長

申込方法 「一般放送要請書」と「希望する放送内容の原稿」を事前（放送希望日の2週間前まで）にエフエムひこねコミュニティ放送㈱に提出してください。

申込開始日 9月2日（月）

注意点

- ▶災害時の放送や試験放送が優先されます。
- ▶放送時間は概ね1分以内で、簡潔な内容にすること。
- ▶必要な情報を放送するものとし、不必要な内容を含まないこと。

※放送内容が、次のいずれかに該当する場合、放送をお断りします。

- (1) 私的な利用および内容
- (2) 営利目的の利用および内容
- (3) 政治活動および政党活動に関すること
- (4) 宗教活動に関すること
- (5) 公序良俗に反すること
- (6) その他市長が不適切と判断するもの



問い合わせ先 危機管理課 ☎30-6150、FAX23-1777

＜ 告 告 欄 ＞

市立病院 地域連携紹介患者専用 窓口を設置します

設置日 9月2日（月）

他の医療機関からの紹介で、当院の地域医療連携室より受診の予約をされた患者さんに、受付順などを一部優先的に受診していただけるようになります。

優先される内容

▼初診受付順（専用窓口）

▼診察の呼び込み順

▼検査順（血液検査・レントゲンなど一部のみ）、会計受付順（専用窓口）

当院への紹介を希望される際は、かかりつけ医などに「地域医療連携室経由で紹介を希望します」とご相談ください。

問い合わせ先 市立病院医事課・地域医療連携室 ☎22・60500番

清掃センターからの お知らせ 祝日のごみ等収集

9月16日、同23日（月・祝）はごみ等の収集を行います（当日の清掃センターへの直接搬入はできません）。詳しくは、「ごみ等の収集カレンダー」をご確認ください。

ご確認ください。
粗大ごみ（小型家電を含む）
休日の受け入れ
日時 9月28日（土） 午前9時～正午

▼住所確認のため、運転免許証などを提示してください。

▼粗大ごみの搬入は有料です（1m未満の小型家電は無料）。

▼割れていない電球・蛍光灯も小型家電と併せて受け入れます（テレビなどの家電リサイクル法対象品は搬入できません）。

中山投棄場への埋立ごみ搬入には搬入許可書が必要です

中山投棄場へ埋立ごみを搬入する場合は、雨清掃センター、衛生環境課（彦根駅西口仮庁舎3階、支所、各出張所のいずれかで搬入許可書を申請し交付を受けてから、搬入してください）をお願いします。

問い合わせ先 雨清掃センター ☎22・2734番、FAX24・7787番

建物を新築・増築した皆さんへ 固定資産税の家屋調査にご協力ください

住宅、倉庫、事務所、店舗など、建物を新築・増築すると、固定資産税（市街化区域内では固定資産税と都市計画税）が新たに課税されます。



固定資産税の税額を計算するために、雨税務課の職員が建物の調査に伺います。建物の外観とともに、各部屋も拝見しますので、建築主か、家族のどなたかの立ち会いをお願いします（調査時間は30分から1時間程度）。

調査の際に、建物の平面図・立面図や仕様・設計書、建築確認申請時の図面などをご用意いただくと、より短時間で正確な調査ができます。

留守がちなお宅は、事前に都合のよい日をお知らせください。調査日時を調整します。

家屋の取り壊しや用途変更をした人は届出を

家屋を取り壊したときや、用途を変更した場合（事務所・店舗を住宅に改装、別荘に居住開始をするなど）は、速やかに届け出てください。

問い合わせ先 雨税務課 産税係 ☎30・6138番、FAX22・1398番

屋外広告物クリーン キャンペーン

全国一斉に実施される「屋外広告物適正化旬間（9月1日（日）～同10日（火））」に合わせて、市内で屋外広告物法と同法に基づく条例の普及・啓発などを

実施します。
屋外広告物とは
文字、イラスト、写真などを常時または一定期間継続して、屋外で公衆に対して表示するもの（看板）です。

屋外広告物設置禁止の物件

街路樹、消火栓、ガードレール、信号機、橋りょう、高架構造物、彫像、郵便ポスト、電話ボックス、道路標識、石垣※電柱、街灯柱などには、貼り紙、貼り札、立看板、広告旗を設置できません。

屋外広告物の許可申請

屋外広告物を表示・掲出する場合は、設置する地域や広告物の種類などによって、あらかじめ市へ許可申請が必要です。彦根市屋外広告物条例の基準や彦根市景観計画などを確認し、周辺地域の景観に調和するように計画を検討しましょう。本来許可が必要な屋外広告物が許可を受けていない場合は、手続きを行ってください。相談も受け付けています。

屋外広告物の安全管理

看板が屋外に長年設置されて老朽化すると、落下や倒壊などの危険性があります。所有者・占有者が責任を持って、定期的な安全点検を実施してください。

問い合わせ先 雨都市計画課

☎30・6124番、FAX24・8517番

彦根休日急病診療所 9・10月の臨時休診日

彦根休日急病診療所は、出務医師の負担軽減のため、9月・10月の日曜日の診療を臨時休診とします。

この期間にかかわらず、彦根中央病院では、土・日曜日に診療を行っているため、ご利用ください（診療科により受付時間が異なるので、彦根中央病院 ☎23・1211番までお問い合わせください）。

休診日 左表のとおり

	9月						
	1日 (日)	8日 (日)	15日 (日)	16日 (月・祝)	22日 (日)	23日 (月・祝)	29日 (日)
	休診	休診	休診	診療	休診	診療	休診
	10月						
	6日 (日)	13日 (日)	14日 (月・祝)	20日 (日)	22日 (火・祝)	27日 (日)	
	休診	休診	診療	休診	診療	休診	

問い合わせ先 雨健康推進課 ☎24・0816番、FAX24・5870番

9月は「同和問題啓発強調月間」です

同和問題をはじめとする人権問題を解決するためには、人権の意義や人権尊重の重要性について正しい認識を持つことが必要です。この機会に、皆さんも身近なことから人権について考えてみませんか。

【関連イベント】

▼街頭啓発 運動会などで、各学区人権教育推進協議会による街頭啓発が行なわれます。

▼人権のまちづくり講演会2019 多文化共生をテーマとした講演などを開催します。

日時 9月28日(土) 午後1時30分～同3時30分
場所 南地区公民館(甘呂町) ※託児あり(3か月児・小学生、要予約、9月20日(金)まで)
申込・問い合わせ先 困人権政策課 ☎30・6115番 FAX 24・8577番

9月は「健康増進普及月間」です

生活習慣病の特性や、運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性について、

国民一人ひとりが理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進するため、全国的に取り組みが実施されます。

市では、毎月21日を「健康づくりの日」、19日を「食育の日」として、健康づくりや食育推進の普及啓発に取り組んでいます。毎月21日は「元氣21歩こう会」も実施しています。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 困健康推進課 ☎24・0816番、FAX 24・5870番

9月10日(火)～同16日(月)祝 自殺予防週間

市では、毎年約20人が自ら命を絶っています。あなたの大切な家族や恋人、友達など、身近な人をつも気に掛けてみましょう。「どうしたの?」「何かあった?」と声を掛けることで、孤独を防ぎ、つらい気持ちをほぐすきっかけになります。人は誰かとつながっていることで安心感が持てます。あなたの一声で救われる命があります。

次の専門機関でも相談できます ▼彦根保健所 ☎21・02833番

令和元年上半期(1月1日から6月30日まで) 火災・救助・救急事故の発生状況

消防本部では、彦根市・犬上郡で令和元年上半期に発生した火災・救助・救急事故の状況を統計にまとめ、公表しました。

火災概要(表1)

上半期中の火災件数は22件で、前年の同期と比べ1件減少しています。火災件数の内訳は「建物火災」が14件と全火災の約64%を占めています。

表1 火災	表2 救助	表3 救急
火災件数 22	出場件数 25	出場件数 2,909
建物火災 14	火災 0	火災 1
車両火災 1	交通事故 17	水難 2
その他の火災 7	水難事故 4	交通事故 252
	自然災害 0	労働災害 28
主な火災原因	機械事故 1	運動競技 12
たばこ 3	ガス酸欠事故 1	一般負傷 415
電気関係 3	建物事故 0	加害 8
こんろ 3	その他の事故 2	自損行為 34
放火・放火の疑い 2	活動件数 12	急病 2,028
たき火 2	救助人員 17	その他 129
死者 0	※表中の数値は(件)、死者・負傷者・搬送者は(人)	搬送件数 2,625
負傷者 1		搬送人員 2,645

救助・救急概要(表2・3)

救助出場件数は25件で、うち「交通事故」が17件となり、全救助出場件数の68%を占めています。

救急出場件数は2,909件で、前年同期と比べ31件減少しています。これは、1日平均約16件の割合で救急車が出場したことになります。救急車により搬送された人は2,645人で、前年同期に比べ47人減少しています。

9月は世界アルツハイマー月間 認知症啓発イベント

9月は全国で、世界アルツハイマー月間として、認知症の啓発が集中的に取り組まれます。市では、認知症啓発イベントと彦根城オレンジライトアップを行います。

【認知症啓発イベント】

日時 9月8日(日) 10:00～14:35
場所 ビバシティ彦根(竹ケ鼻町)正面玄関、センタープラザ
内容 街頭啓発活動、認知症啓発イベント、マスケット・ロバ隊長を作ろう
問い合わせ先 彦根市認知症HOTサポートセンター ☎30-9601、FAX 26-2500(平日9:00～17:00)

【彦根城オレンジライトアップ】



9月21日(土)の夜は、彦根城がオレンジ色にライトアップされます(オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです)

問い合わせ先 困医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX 24-5870

水道メーターの取替

水道メーターのうち、計量法による検定満期を迎えるものは、次のとおり取替作業を行います(個人で取り付けた参考メーターを除く)。

該当する人には事前にはがきでお知らせします。

取替予定期間 12月まで

※取替費用を利用者へ請求することはありません。

※取替作業の立ち会いには必要ありません(メーターが屋内にある場合などを除く)が、敷地内に業者が立ち入ります。

※取替作業は、市が発行した「量水器取替業務従事者証(下のとおり)」を携帯した業者が行います。

第 号	量水器取替業務従事者証
受託会社	〇〇〇
氏 名	〇〇〇
有効期限	〇年〇月〇日
顔写真	上記の者は、彦根市上下水道・有効期限満了量水器取替業務の受託者(衛工コンステイサービス)が選任した従事者であることを証明します。
	〇年 〇月 〇日
	彦根市上下水道部 印

※メーターボックス上の駐車などは作業の支障になります。円滑に交換作業を行うため、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 彦根市上下水道料金お客様サービスセンター ☎27・2802番、FAX 27・2803番



た。彼らは服を着る代わりに自分の体に色を塗り、羽や種を飾りとして付けました。また、乾燥した藁で作られた家に住み、コーンやキャッサバを植え、果物を摘み、釣ったものや狩ったものを食べて暮らしていました。

ポルトガル人は先住民と接触し、土地の富(資源)を探求し始めました。その一つが「ブラジルボク」という木でした。その木の中身はすごく濃い赤色で、まるで燐火(赤く熱した炭火のこと、ポルトガル語で「ブラザ」という)のようだったので、「ブラジルボク」と呼ばれるようになりました。ポルトガル人はこの木で家具を作ったり、赤い樹液で布地を染めたりしました。そして、この木が取れる国のことをいつしか「ブラジル」と呼ぶようになりました。

つまり、ブラジルボクの色の美しさにちなんで、国の名前が付いたということです。自然豊かなブラジルならではないと思いませんか。

【彦根市国際交流員 オカモト・ジュリア・ユリ】

第4回 ブラジルへようこそ!

「ブラジル」という名前の由来は何ですか?

この質問に答えるために、ブラジルの始まりについて少しお話しします。

15世紀、当時は大変高価だった香辛料(トウガラシ、サフラン、シナモンなど)を手に入れるために、ヨーロッパ人はインドへ向かう貿易ルートを作ることが必要でした。そこで、ポルトガル人が大航海に挑みましたが、インドに着くためには、アフリカ大陸を迂回することが必要でしたが、航海士のペドロ・アルヴァレス・カブラルは航路を外れて、西に流され、当時まだあまり知られていなかったアメリカ大陸に漂着し、ブラジルを発見したといわれています。

この新しい土地には、先住民がいました。



**彦根城世界遺産登録
意見交換・応援
1000人委員会総会**

〈内容〉同委員会は、まちを守り、その文化的価値の保存管

スクールガードの登録

〈内容〉市では、子どもたちの登下校時の安全・安心を守るため、スクールガード活動

**滋賀県世界ホスピス緩和ケアデー記念県民公開講座
緩和ケアと尊厳死を考える**

～人間らしく、自分らしく最期を迎えるために～

自分自身や大切な家族が死を迎えるとき、どうすれば人間らしく、自分らしい最期を迎えることができるのか。終末期医療と家族のあり方は、元気なうちに考えておきたいことです。

がん、認知症、心不全、肺炎など、2,000人以上を看取った長尾クリニック院長・長尾先生から、「痛くない」「苦しくない」人生についてお聞きします（講演後、会場からの質問にお答えします）。

日時 9月22日(日) 14:00～16:30
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)エコーホール
定員 250人(先着順) **費用** 無料
※問い合わせ先 彦根市立病院 がん相談支援センター ☎ 22-6050



【講師】長尾 和宏 さん
医学博士。医療法人社団祐和会理事長。長尾クリニック院長。外来診察から在宅医療まで、「人を診る」総合診療を目指す。著書『平穏死・10の条件』『薬のやめどき』『痛くない死に方』はいずれもベストセラー。

彦根市地域婦人団体連絡協議会「第49回暮らしのアイデア展 研究大会」作品

〈内容〉牛乳パックや空き缶、空き瓶、空き箱、壊れた玩具、古着など、不用品を使ったアイデアあふれる作品を募集します。また、手芸作品も募集しています。〈日時〉「展示」10月5日(土) 午後1時～同5時、同6日(日) 午前9時～午後4時「研究大会」同6日(日) 午後1時15分～同3時30分 〈場所〉南地区公民館(甘呂町) 大会議室(作品搬入は、同5日(土) 午前10時～正午) 〈申込期限〉9月27日(金) 〈その他〉「他」出展した人には参加賞を贈ります。〈申込・問い合わせ先〉「他」教育委員会生涯学習課(〒522-0001 尾末町1-38) ☎ 24-7974番、FAX 23-9190番 ※「他」教育委員会などにある申込用紙に必要事項を書いて、お申し込みください(学区婦人会・婦人団体役員でも受け付けます)。



理や発信方法について皆さんのご意見をお聞きしながら、世界遺産にふさわしいまちづくりを推進するために、官民がともに考えることを目的としています。8月時点の会員数は1,510人です。さらなる委員の募集と現況報告を行うため、同総会を開催します。総会では、文化庁の文化財調査官の鈴木さんの講演があります。〈日時〉9月30日(月) 午後7時～ 〈場所〉彦根商工会議所(中央町) 4階大ホール 〈その他〉総会とは同委員会の会員に申し込んでいない人も参加できます。駐車場に限りがあるため、会場へは公共交通機関をご利用ください。〈問い合わせ先〉「他」シティプロモーション推進課 ☎ 30-6143番、FAX 23-1916番

障害者スポーツカーニバル

〈内容〉フライングディスク、パン食いレースなど、誰もが楽しむことができる競技内容です。〈日時〉10月5日(土) 午前9時30分～午後2時(受付午前9時) 〈場所〉ブリヂストン彦根工場(高宮町) 体育館 〈対象〉市内在住の身体障害のある人、知的障害のある人、知的障害のある人、知的障害のある人

る人、精神障害のある人など 〈費用〉無料(軽食は主催者が用意します) 〈持ち物〉運動のできる服装、体育館シューズ(上靴)、タオル、飲み物など 〈申込期限〉9月13日(金) 〈申込・問い合わせ先〉「他」障害福祉課(〒522-0004 平田町670 困福社センター内) ☎ 27-9981番、FAX 30-9201番、✉ shogafukusho@nacity.hikone.shiga.jp ※「他」障害福祉課にある参加申込書に必要事項を書いて、直接窓口または郵送、FAXでお申し込みください(申込書の記入に代筆などの支援が必要な場合はお問い合わせください)。



移住・新婚・子育て・三世同居の世帯の皆さんへ
10月以降 市内業者で施工するリフォームの経費を一部助成します

「ひこねで暮らそう」リフォーム事業

市内に本社がある法人、または市内に住所がある個人の施工業者を利用して、住宅の改修などを行う場合に、その経費の一部を助成します(申込者多数の場合は、予算の範囲内で抽選)。

対象者 次の①～④のいずれかに該当していること
①移住 平成30年4月1日から交付申請日までに市外から彦根市内に転入している

②新婚 平成30年4月1日以降に婚姻の届出をし、継続している

③子育て 中学生以下の子どもが同居している

④三世同居 親・子・孫などの三世以上が、同一の敷地内に居住している

受付期間(事前申込) 9月2日(月)～10月31日(木)

対象工事 次の①～④を全て満たしている工事

①「増築、改築、修繕等の工事」「下水道工事」「外構工事」「防犯対策工事」「省エネ対策工事」のいずれかの工事(新築工事および新築工事と併せて行う工事は対象外)

②10月1日以降に着工し、令和2年3月31日までに完了する工事

③市内に本社がある法人または市内に住所がある個人の施工業者で行う工事

④助成対象工事の経費が20万円以上(消費税込み)の工事 ※対象となる工事について、本事業と併せて、他の補助(国・県や彦根市)を受ける場合、その補助金額は、助成対象経費から外します。

助成金額 助成対象工事経費の15%で、最高15万円(千円未満切捨て)

**園芸作物の出荷拡大を
する農業者を
支援します**

〈内容〉農業者などが園芸作物の出荷拡大を行うために導入する農業用機械などの経費の一部を助成します。〈助成率〉4分の1(上限50万円) 〈対象者〉次のいずれかに該当する者 ▼市内在住の農業者 ▼主に彦根市を拠点とする営農団体 〈対象事業〉主に彦根市内の園芸作物の出荷拡大に必要な農業用機械や施設などの導入経費 ※他の助成(国や県など)と併せて、本助成を受けることはできません。 ※導入経費は20万円以上で、対象物の耐用年数は概ね5年以上20年以下であること。 〈受付期間〉9月2日(月)～同24日(火) 〈事業の採択〉申込者が多数の場合は、費用対効果の高いものを優先して採択します。助成金の交付は予算の範囲内とします。 〈その他〉対象事業や対象者の要件、助成率の詳細など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。 〈申込・問い合わせ先〉「他」園芸林水産課 ☎ 30-6118番、FAX 24-9676番

〈 告 告 欄 〉

ぽっかぽかひろば
「おやこでたいそう」

＜内容＞ 体操を通じて、親子で楽しい時間を過ごしましょう。
 ＜日時＞ 9月13日、10月4日、11月1日（全3回）いずれも金曜日の午前10時～11時（受付9時45分）（全3回参加できる人を優先。単発参加希望の人は、お問い合わせください）
 ＜場所＞ 両福祉センター（平田町 別館2階）＜対象＞ 1歳以上の幼児と保護者 ＜定員＞ 30組（先着順）＜費用＞ 200円（彦根市ファミリー・サポート・センター会員は無料）＜申込開始日＞ 8月28日（水）＜託児＞ 1人200円（会員無料）＜申込・問い合わせ先＞ 彦根市ファミリー・サポート・センター ☎ FAX 24・3920番 ※電話かFAXでお申し込みください。

脳の健康チェック

＜内容＞ もの忘れの可能性に気づくための機械（タッチパネル）で、脳の健康チェックを試してみませんか。
 ＜日時＞ 10月8日（火） 午前10時～11時、午前11時～正午、（1人5分程度）＜場所＞ 稲枝地区公民館（本庄町）＜対象＞ 40歳以上

創業セミナー

＜内容＞ 講義や演習、グループワークを通じて、創業についてのノウハウが楽しく身に付くセミナーです。
 ＜日時＞ 【セミナー】 6月29日、10月6日、同13日、同27日、11月10日【個別相談会】 11月17日 ※いずれも日曜日の午前10時～午後4時＜場所＞ 稲枝商工会館（稲部町）＜対象＞ 創業に興味・関心があり、知識や手法を取得したい人など＜定員＞ 30人（先着順）＜費用＞ 3千円＜申込・問い合わせ先＞ 愛荘町商工会 ☎ 42・2719番 FAX 42・5608番 ※愛荘町商工会ホームページのお問い合わせフォーム（<http://www.aisho.or.jp/form.html>）から、欄内に「創業セミナー受講希望」と入力し、お申し込みください。

滋大祭
フリーマーケット出店者

＜日時＞ 11月2日（土）、同3日（祝） 午前10時～午後4時（受付午前9時）＜場所＞ 滋賀大学経済学部（馬場一丁目）（雨天時は体育館のみ）＜出店料＞ 1区画（3×3m）1日1000円、両日2000円（1店舗につき2

上）＜定員＞ 各10人（予約制）＜費用＞ 無料＜申込・問い合わせ先＞ 彦根市認知症HOTサポートセンター ☎ 30・9601番、FAX 26・2500番（平日午前9時～午後5時）※電話かFAXで①氏名②連絡先③希望する時間帯を伝えてお申し込みください。

表彰します

事業所の優良従業員

＜内容＞ 市内の事業所などに勤務する従業員で、市の産業の発展に尽力し、功績が特に顕著な人を表彰します。
 ＜対象・表彰基準＞ ▼勤続年数15年以上 ▼企業の振興に寄与するなど表彰に値する人 ※詳しくは各申込先のホームページをご確認ください。
 ＜推薦期限＞ 9月20日（金）（必着）＜表彰式＞ 11月15日（金）＜提出・問い合わせ先＞ 両地域経済振興課（彦根駅西口仮庁舎3階） ☎ 30・6119番、FAX 24・9676番、彦根商工会議所（中央町） ☎ 22・4551番、稲枝商工会（稲部町） ☎ 43・2201番 ※推薦用紙は、各提出先にある他、彦根市、彦根商工会議所、稲枝商工会のホームページからダウンロードできます。

第3回国際交流
フィールドトリップ

「ミホミュージアム」と「西明寺」を訪れ、滋賀の歴史や文化に触れながら、ミシガン州立大学連合日本センターで学ぶ米国の留学生と交流します。
 ＜日時＞ 10月5日（土） 午前8時15分～午後4時40分＜集合場所＞ ミシガン州立大学連合日本センター（松原町）※バスで移動します（同センター発着）。＜対象＞ 市内に在住・在勤・在学の人（18歳以下は保護者同伴）＜定員＞ 15人（先着順）＜費用＞ 高校生以上…2千円、小・中学生…千円（未就学児無料。ミホミュージアム観覧料、西明寺拝観料、交通費、保険料を含む）＜その他＞ 昼食代などそのほか必要経費は自己負担です。
 ＜申込期限＞ 9月24日（火）＜申込方法＞ ホームページから申込書をダウンロードして、メール、ファックス、郵送、または窓口のいずれかでお申し込みください。
 ＜申込・問い合わせ先＞ ミシガン州立大学連合日本センター（〒522-0002 松原町1-435-86） ☎ 26・3400番、FAX 24・9056番、✉ ynshizawa@icmu.org

子どもセンターからのお知らせ

赤ちゃんひろば

＜内容＞ 赤ちゃんを遊ばせながら、保護者同士が交流できます。開催時間中は自由に参加できます。
 ＜日時＞ 9月19日（木） 13:30～14:30
 ＜対象＞ 2～8か月児とその保護者 ＜費用＞ 無料

星空教室「秋の星座を楽しもう」

＜内容＞ 星空を大きな望遠鏡で探訪してみませんか。
 ＜日時＞ 9月20日（金） 19:30～21:00
 ＜対象＞ 天体に興味がある人（小学生以下は保護者同伴）
 ＜定員＞ 25人（先着順） ＜費用＞ 300円（幼児は無料）
 ＜申込期間＞ 9月7日（土）～同18日（火）※雨天などの場合は中止。16:00以降に開催の有無を確認してください。

子ども教室「双眼鏡や望遠鏡体験！」

＜内容＞ 本格的な双眼鏡や大型望遠鏡をのぞいてみよう。
 ＜日時＞ 9月21日（土） 13:30～15:00
 ＜対象＞ 小～中学生（小学生は保護者同伴）
 ＜定員＞ 15人（先着順） ＜費用＞ 200円
 ＜申込期間＞ 9月7日（土）～同18日（火）

子育て講座「家庭でできる応急処置」

＜内容＞ 救急救命士から、子どもの不慮の事故やけがの応急手当について学びましょう。
 ＜日時＞ 9月26日（木） 10:00～11:30
 ＜対象＞ 平成25年4月2日～同31年3月31日生まれの子どもの保護者
 ＜定員＞ 20人（先着順） ＜費用＞ 200円
 ＜その他＞ 託児あり（申込時にご相談ください）
 ＜申込期間＞ 9月7日（土）～同20日（金）

申込・問い合わせ先 両子どもセンター ☎ 28-3645、FAX 28-3646 ※電話か、窓口でお申し込みください。

区画まで）＜出店数＞ 12日（土）105区画【3日（日・祝）】95区画（先着順）＜申込期限＞ 9月30日（月）（必着）＜その他＞ 詳しくは、申込時や送付資料、ホームページなどで後日連絡します。

＜申込・問い合わせ先＞ 滋大祭実行委員会フリーマーケット担当（〒520-8522 馬場一丁目1-1） ☎ 27・1137番 ▼ インターネットによる申込（24時間受付） 滋大祭実行委員会ホームページ <http://shidaisai.info/2019/> ▼ 郵便申込①郵便番号②住所③氏名（フリガナ）④電話番号⑤メールアドレス⑥出店日⑦希望会場（屋内か屋外）⑧区画数⑨駐車場（1区画1台）の要否⑩出店内容⑪おおよその販売価格を書いて送付してください。

滋賀大学
公開授業（秋学期）受講生

＜内容＞ 正規の授業を一般の人に公開します。
 ＜期間＞ 10月1日（火）～令和2年1月27日（月）＜場所＞ 滋賀大学彦根キャンパス（馬場一丁目）、大津キャンパス（大津市平津）＜対象＞ 18歳（高卒）以上＜費用＞ 各科目6千円＜申込期間＞ 9月2日（月）～同10日（火）＜申込・問い合わせ先＞

滋賀県シルバー人材センター連合会
シニア対象「講習会」

＜内容＞ ①ガイドヘルパー講習②遺跡発掘技能講習＜対象＞ 県内在住で58歳以上＜受講料＞ 無料（交通費・昼食代は自己負担）＜その他＞ 会場、定員、講習期間、申込締切日や直接日時などはお問い合わせください。
 ＜申込・問い合わせ先＞

わけ先＞ 滋賀大学産学公連携推進課 ☎ 27・1279番、FAX 27・1431番 ※電話かFAX、またはホームページでお申し込みください。

先＞（公社）滋賀県シルバー人材センター連合会（〒520-0054 大津市逢坂1-1-1） ☎ 077-5255-4128番、FAX 077-5277-9490番 ※近くのハローワーク、シルバー人材センターにある申込書に必要事項を書いて、FAXか郵送でお申し込みください。

滋賀県交通安全
スローガン

＜内容＞ 交通事故のない安全で住みよい滋賀を築くため、交通安全キャンペーンなどに使

用するスローガンを募集します。
 ＜テーマ部門＞ ①交通安全部門②自転車条例部門＜対象＞ 県内在住・在勤・在学＜応募期間＞ 9月2日（月）～10月31日（木）＜その他＞ 作品は自作、未発表のものに限りま



彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の1市4町を舞台に順次婚活事業を行います。

＜内容＞ 森の自然に囲まれたロケーションでバーベキューを楽しみながら、レクリエーションゲームや全ての異性との1対1のトークなど男女の交流タイムを楽しみます。

＜日時＞ 10月14日（月・祝） 11:00～（受付 10:40～）

＜場所＞ 高取山ふれあい公園（多賀町）

＜対象＞ 彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町に在住・在勤、または将来移住する意思のある25歳～45歳の独身の男女（学生は除く）

＜定員＞ 36人（男女各18人ずつ）

＜費用＞ 男性2,900円、女性2,300円

＜持ち物＞ 身分証明書（免許証、保険証など）

＜申込方法＞ ホームページ（<https://kotokoi.net/>）に必要事項を入力してお申し込みください（下のQRコードから申し込みます）。

＜申込期限＞ 10月2日（水）（応募多数の場合は抽選）

＜申込・問い合わせ先＞ RunLand（株）（1市4町受託業者）

☎ FAX 0584-73-5123





チケットの転売に関するトラブルにご注意！

2019年には「ラグビーワールドカップ2019日本大会」、2020年には「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が日本で開催予定であることから、今後、チケットの転売に関するトラブルが増加するおそれがあります。

▶チケットを購入する際は、「公式チケット販売サイトかどうか」「チケットの価格や手数料が高額でないか」「キャンセルに関するルール」などを十分に確認してから購入しましょう。

【チケット転売仲介サイトでのトラブル事例】

- ・チケットの価格や手数料が高額、または転売禁止のチケットだと気付かず購入してしまい、キャンセルしたくてもできない。
- ・公式チケット販売サイトと間違えて、海外のチケット転売仲介サイトから購入してしまった。

▶転売チケットを購入する際は、興行主や主催者などのチケットの規約をよく確認しましょう。

▶「チケット不正転売禁止法」が6月から施行されました。不正転売はしないようにしましょう（急ぎよけなくなった場合は、公式リセールサイトを利用することで、そのチケットを希望する人へ転売することが可能な場合があります）。

※出典：国民生活センター テーマ別特集

▶彦根市消費生活センター

☎ 30-6144（平日9:00～12:00、13:00～16:15）

※相談受付時に、氏名、住所、電話番号、性別、年齢、職業などの個人情報をお聞きます。差し支えない範囲でご協力をお願いします。

▶消費者ホットライン 局番なしの「188」

※メッセージの案内に従って、居住地の郵便番号を入力してください。最寄りの相談窓口に電話がつながります（10:00～16:00）。



ごみの減量と資源化トピックス

ローリングストック

9月1日は防災の日です。家にある防災用品や備蓄品を見直すよい機会です。いざという時に、「ものがあふれていて身動きが取れない」「必要なものが出てこない」と困ってしまいます。不要なものは整理整頓し、災害が起きたときに動きやすい環境をつくっておきましょう。

使わずに捨てるのはもったいない！

「非常食の賞味期限が大幅に切れている」「ウエットティッシュが乾いていて使えない」というようなことがないようにしましょう。特に非常食は、賞味期限が切れたら捨てるのではなく、切れる前に実際に食べてみましょう。食べ方や味を知っておくことで、被災した時でも安心できます。

古いものから消費して、その分買い足そう！

普段から少し多めに食品や生活用品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、いつも家に一定量を備蓄しておく方法を「ローリングストック」といいます。日常生活の中で古いものから消費しながら備蓄する、ということが重要です。

特に食事は、避難した際、数少ない楽しみのひとつにもなります。食べ慣れないものばかりで食欲がなくなったり、食事自体がつらくなるのを防ぎ、日常生活に近い食生活を送ったりすることができます。

ローリングストックを行うことで、使わずに捨てるしまう食べ物や備蓄品を減らしていきましょう。

問い合わせ先 困生活環境課

☎ 30-6116、FAX27-0395

..... 〈 広 告 欄 〉



わくわく体験スクール



①茶道を楽しもう

内容 茶道の文化を学び、実際にお茶の体験をします。

日程 10月5日(土)

申込期間 9月2日(月)～同13日(金)（必着）

②江戸時代のお仕事カルタで昔の暮らしを知ろう

内容 江戸時代の仕事の様子が描かれたカルタを使って、昔の暮らしを学びます。

日程 10月27日(日)

申込期間 9月2日(月)～同27日(金)（必着）

①②共通事項

時間 ▶ 10:00～12:00（4～6年生）
▶ 13:30～15:30（1～3年生）

場所 彦根城博物館 講堂、木造棟 ほか

対象 彦根市、米原市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町に在住もしくは在学する小学生

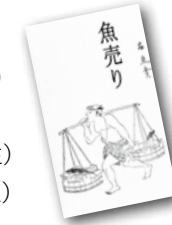
定員 1～3年生：20人、4～6年生：20人
（応募者多数の場合は抽選）

費用 500円（保険料、資料代などを含む）

申込方法 各小学校に配布する申込用紙に必要事項を書いて、郵送または直接お持ちいただくか、彦根城博物館ホームページからお申し込みください。

※①②両コースの受講も可能です（申込期間が異なるためご注意ください）。

申込・問い合わせ先 彦根城博物館（〒522-0061 金亀町1-1）☎ 22-6100、FAX22-6520



募 集

第68回

彦根市美術展覧会



彦根市や近隣市町の皆さんから作品を募集し、審査を経た力作を多数展示します。芸術の秋にふさわしい、美術作品をお楽しみください。

開催期間 9月8日(日)～同15日(日)

（同9日(月)は休館）

時間 9:30～17:00

（15日(日)は15:00まで）

会場 ひこね市文化プラザ（野瀬町）

展示部門

日本画、洋画、彫刻、美術工芸、書、写真

＜表彰式＞

日時 9月14日(土) 10:00～

会場 エコーホール

＜作品鑑賞会＞

日時 9月14日(土) 11:15～

会場 各展示会場

問い合わせ先 困教育委員会文化振興室

☎ 23-7810、FAX21-3080



湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

圏域で取り組む地域人材の育成 科学教育の充実

▶彦根市サイエンスプロジェクト

地域に根付いた科学などの教育環境を提供し、理科に対する子どもたちの好奇心や探究心を高めるため、「自律型サッカーロボット教室」や「子ども科学教室」を開催しています。

問い合わせ先 困教育委員会生涯学習課

☎ 24-7974、FAX23-9190

▶天文クラブ・星空教室

困子どもセンターには、天体観測室に天体望遠鏡が設置され、小型望遠鏡なども数十台あります。同センターでは、天文クラブを開催し、天体の観測や学習を行っています。また、観望会として星空教室を開催しています。

問い合わせ先 困子どもセンター

☎ 28-3645、FAX28-3646

国際理解教育の推進

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員としてともに生きていく「多文化共生社会」をつくるため、国際理解教育を進めています。

小・中学校などへ講師を派遣し、他国の文化や遊びの紹

介など、疑似体験などで参加型の学習会を開催しています。指導者の養成や教材開発なども行っています。

問い合わせ先 困人権政策課

☎ 30-6113、FAX24-8577

体験活動などの実施

▶チャレンジ！サマーキャンプ

困荒神山自然の家では、子どもたちに野外活動を通して、自然に親しんでもらうことを目的として、毎年夏休み期間に、彦根市と愛知・犬上郡4町の子どもたちを対象として「チャレンジ！サマーキャンプ」を実施しています。テント泊や自然体験活動を通じて、子どもたちの交流と成長を支援します。

問い合わせ先 困荒神山自然の家

☎ 28-1871、FAX28-1872

圏域図書館サービスの整備・充実

▶ネットワーク構築・図書館整備

圏域内にある図書館の資料・情報、人・組織、物流などの多様なネットワークを構築するとともに、拠点となる図書館の整備に向けた取り組みに関する検討を進めます。

問い合わせ先 市立図書館

☎ 22-0649、FAX26-0300

※特に記載のないとき、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 など
研究成果ポスター 発表 2019	9月4日(木)～同19 日(木) (土・日曜日、祝日を除く) 【4～10日】 9:00～17:00 【11～19日】 9:00～18:00	滋 賀 県 立 大 学 (八 坂 町) A 5 棟 、 図書情報センター1階、 エントランスホール	本学が研究費を助成し、重点的に支援した研究課題のうち、平成 30 年度に終了した課題について、研究成果をポスターで広く地域に還元します。 滋賀県立大学 地域連携・研究支援課☎28-8612、 FAX28-8475
司法書士による 全国一斉養育費相談会 (電 話 相 談)	9月7日(土) 10:00～16:00	(フリーダイヤル) ☎0120-567-301	滋賀県司法書士青年会と全国青年司法書士協議会による 「あきらめないで 全国一斉養育費相談会～法律改正により、養育費の支払いが強化されます～」を開催します。 ※相談料は無料です。秘密は厳守します。
第36回健康のつどい 講 演 会	9月7日(土) 14:30～16:00	ひこね市文化プラザ (野 瀬 町) エ コ ー ホ ー ル	湖東圏域の住民を対象に、「元気に長生き～フレイルと認知症の予防のために～」をテーマに講演会を行います。 定員：200 人程度 (先着順) 彦根医師会☎23-3580
彦根城樹木ウォッチング	9月8日(日) 9:00～12:00 ※開始10分前に集合	集 合 場 所 : 彦 根 城 黒 門 前 (金 亀 町)	オニバスなど、自然を楽しく観察しましょう。 持ち物：筆記用具・雨具 費 用 :<小学生以上>100 円 (保険代など) 彦根自然観察の会 (担当：渡邊さん)☎28-3867
男性介護者のつどい 「彦根こんき会」	9月9日(月) 10:30～15:00	困 市 民 交 流 セ ン タ ー (里 根 町) 図 書 学 習 室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合いましょう。途中からでも参加できます。 費用:200円 (昼食代は別途必要) 家族の会滋賀県支部 (小宮さん)☎080-3797-4530
介護家族のつどい 「ほっこり」	9月10日(火) 13:30～15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。気軽に参加ください。若年認知症の介護家族のつどい「ほっこり・らぶ」も同時開催します (奇数月に開催)。 費用：200 円 (茶菓子代、初めて参加の人は無料) 困医療福祉推進課☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい 「ほっこり・らぶ」			
ひこねで朝市	9月15日(日) 8:00～12:00	滋賀縣護國神社境内 (尾 末 町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会 (ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、✉hikonedeasaichi55@gmail.com
障 害 年 金 相 談	9月18日(火) 10:00～15:00	ひこね 燦 ぱ れ す (小 泉 町)	障害年金に関する相談について、社会保険労務士が相談に応じます (予約制、先着順<当日受付・匿名相談も可>)。 申込期間：9 月 2 日(月)～同 17 日(火) 滋賀県社会保険労務士会 障害年金相談チーム ☎077-526-3760、FAX077-526-1800
交 通 安 全 教 室	9月19日(水) 10:00～12:00	困 市 民 交 流 セ ン タ ー 東 山 児 童 館 (里 根 町)	交通安全の話のほか、パトカーと一緒に写真も撮れます。 対象：未就園児と保護者 東山児童館☎・FAX23-3582
第3回 Good Roots Meeting (グッドルーツミーティング)	9月19日(水) 19:00～21:00	困男女共同参画センター 「 ウ ィ ズ 」 (平 田 町)	彦根の「いいね!」をみんなで育むため、市民が学び語り合う場です。今回のテーマは「彦根でやってみたい」を語るです。ぜひお気軽にご参加ください。 彦根市シティブロモーション戦略運営本部事務局☎30-6143

..... 〈 広 告 欄 〉

※特に記載のないとき、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 など
彦根市の地域医療を守る会 第 5 8 回 勉 強 会	9月21日(土) 10:00～11:30	市 立 病 院 (八 坂 町) 医 療 情 報 セ ン タ ー	救急搬送の現状と救急車の適正利用について、彦根市消防本部消防長と警防課職員からお話をお聞きます。 費用：100 円 彦根市の地域医療を守る会 (川村さん)☎・FAX24-6300
在 宅 で の 療 養 や 看 取 り を 考 え る 会 花 か た ば み の 会	9月21日(土) 14:00～16:00	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	住み慣れたわが家で最期を迎えるために、在宅ケアや在宅医療、エンディングノートなどの情報をお伝えします。 費用：200 円 (茶菓子代) 花かたばみの会 (井川さん)☎・FAX22-2644
彦根市精神障害者家族会 「 集 ま ろ う 会 」	9月22日(日) 13:30～16:00	困 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー (平 田 町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 困障害福祉課☎27-9981、FAX30-9231
がん患者サロン 「りらく彦根」	9月24日(火) 13:00～15:00	市 立 病 院 (八 坂 町) 医 療 情 報 セ ン タ ー 1 階	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター☎22-6050 (代表)、 ✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
第12回 鳥 居 本 宿 場 祭 り	10月6日(日) 10:00～15:00	中山道鳥居本宿街道一帯 (鳥 居 本 町)	佐和山城下町跡現地説明会や古民家の公開、大道芸、ジビエレストラン、地元の特産品の販売などを行います。 鳥居本お宝発見隊事務局 (サンライズ出版㈱)☎22-0627
令和元年度 井伊直弼公 奉 告 祭	10月26日(土) 10:00～11:00	金 亀 公 園 内 (金 亀 町) 井 伊 直 弼 公 銅 像 前 ※雨天時:護国神社拝殿	彦根市および日本の礎を築いた、井伊家十三代当主・井伊直弼公への追慕の微衷を表し、遺徳を讃えます。 内容:「祝詞奏上」ほか (稚児行列は実施しません) (公社) 彦根観光協会☎23-0001、FAX26-1919

彦根城 夜楽 2019



夜の彦根城に入場できるイベントです。今年のテーマは「戦国」。ひこにゃんの戦国パフォーマンスや、近江猿楽多賀座の演舞披露などがあります (先着 500 人に戦国スイーツとお茶のおもてなしあり)。雨天中止。詳しくは、彦根観光協会の「彦根城夜楽サイト」をご覧ください。
日時 10 月 26 日(土) 18:00～20:00
場所 彦根城 (金亀町)

第 69 回秋の文化祭

【9月の行事】 主催：彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 困 教育委員会文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

行	事	期 間	時 間	会 場	入場料
彦根城博物館	テーマ展「霊の面 怨霊・亡霊・神霊―井伊家伝来能面から―」	8月23日(金)～9月24日(火) (9月17日(火)は休館日)	8:30～17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
第119回例会	「花のお江戸のヘンナターナー」	8月31日(土)	13:30(開場13:15)	グリーンプシアひこね	無料 (会員制)
第 3 3 回	み ず え の 会 展	9月6日(金)～8日(日)	9:30～16:30(8日は16:00まで)	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
彦 根 城 博 物 館	第 5 3 回 彦 根 城 能	9月7日(土)	16:30(開場16:00)	彦 根 城 博 物 館 ・ 能 舞 台	有料
淡	海 能	9月8日(日)	13:00(開場12:30)	彦 根 城 博 物 館 ・ 能 舞 台	無料 ※1
第 6 8 回	彦 根 市 美 術 展 覧 会	9月8日(日)～15日(日) (9月9日(月)は休館日)	9:30～17:00(15日は15:00まで)	文化プラザ・メッセホール棟全館、 リハーサル室など	無料
彦根城博物館	テーマ展「霊の面 怨霊・亡霊・神霊」 関 連 講 座 「 霊 の 面 の 種 類 と 特 徴 」	9月14日(土)	14:00～15:30	彦 根 城 博 物 館 ・ 講 堂	無料 ※2
第 3 6 回	ニ ュ ー ア ー ト 結 展	9月20日(金)～22日(日)	9:30～16:30(22日は16:00まで)	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
全日本写真連盟滋賀県本部	第27回彦根支部写真展	9月26日(水)～29日(日)	10:00～17:00(29日は16:00まで)	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
彦根城博物館	テーマ展「殿様の本棚―それぞれの教養と趣味―」	9月27日(金)～10月22日(火曜)	8:30～17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
みずほ文化センター	開館20周年記念事業「松原のぶえコンサート」	9月28日(土)	14:00	みずほ文化センター多目的ホール	有料

※1…別途、彦根城博物館の観覧料がかかります。 ※2…別途、資料代がかかります。
▶入場料欄に「会員制」の記載がある催しを鑑賞いただくには、主催団体の会員となる必要があります (入会費・年会費など必要)。
▶演奏会など一部の行事について、すでにチケットや整理券が完売している場合もありますので、各団体へご確認ください。

テーマ展

9月24日(火)まで

「霊の面 怨霊・亡霊・神霊 - 井伊家伝来能面から -」

霊とは、この世のものではない霊的な存在です。鋭い角を持つ女の怨霊や、痩せこけたこの世をさまよう亡霊、颯爽(さっそう)とした男の神など、霊の面の種類とその特徴について紹介します。

9月27日(金)~10月22日(火・祝)

「殿様の本棚 - それぞれの教養と趣味 -」

彦根藩井伊家の当主たちは、どんなことに関心をもち、どんな本を読んでいたのか。11代直中(なおなか)、12代直亮(なおあき)、13代直弼(なおすけ)の3代の当主の蔵書を通じて、それぞれの個性を浮き彫りにします。



◀ 諸家将棋指組記

▶ ギャラリートーク

9月28日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30

事前申込: 不要 場所: 展示室1 ※観覧料が必要

▶ 関連講座「井伊家伝来典籍から見える藩主の姿」

10月12日(土) 14:00~15:30

当日受付(先着60人) 場所: 講堂 ※資料代(100円)が必要

常設展示の名品

9月23日(月・祝)まで

叢梨地三ツ横菊紋蒔絵楊枝台

歯を掃除するときに使う楊枝を収める台。脚付きの台に、ほこりが入らないように蠅帳(はいちょう)を被せた作りです。井伊家14代直憲(なおのり)の正室宜子(よしこ)の婚礼調度の1つ。



◀ 叢梨地三ツ横菊紋蒔絵楊枝台

■ 休館日のお知らせ 9月17日(火)

■ 9月24日(火)~同26日(木)は、展示替えのため一部休室します。

「ほんもの」
との出会い

チケット情報



ひこね市文化プラザ

10月20日(日) 12:00 メッセ棟1階 展示ロビー

文化プラザロビーコンサート

【自由】観覧無料

出演: 彦根 JOY ジュニアオーケストラ、滋賀大学オーケストラ有志、あふみヴォーカルアンサンブル・彦根混声合唱団合同、彦根エコーオーケストラ有志

☆ 同日 13:00~エコーホールにて「秋の市民音楽祭」が開催!

※入場整理券の配布はありません。

※席には限りがあります。

11月9日(土) 17:00 エコーホール

山中千尋DUOコンサート

【指定】【発売中】

一般 4,000円

高校生以下 2,500円

友の会 3,800円

友の会・高校生以下 2,300円

【小学生以上】

【託児あり(有料・要予約)】



申込・お問い合わせ先 チケットセンター
☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。https://bunpla.jp/

9月の休館日 2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(火)、30日(月)

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取り扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は「開館日」から承ります。

みずほ文化センター

9月28日(土) 14:00 多目的ホール

お楽しみステージ♪松原のぶえコンサート

【指定】【発売中】前売 2,500円 当日 3,000円

安定した歌唱力を誇り、多くのファンを魅了し続ける女性演歌歌手を代表する実力派歌手の1人。歌手生活40周年を迎えた松原のぶえがみずほ文化センターにやってきました。新旧のヒット曲満載のコンサートをぜひお楽しみください。

【小学生以上】

【託児あり(有料・要予約)】



11月9日(土) 14:00 練習室

人形劇回京会

でんでら竜がでてきたよ / ニヤのだいぼうけん

【自由】【発売中】前売 500円 当日 600円

小さなお子さんファミリーを対象とした作品です。長崎のわらべ唄からでてきた、ちっちゃい竜とありこの心あたたまるストーリーの「でんでら竜がでてきたよ」と、ニャーニャーないてる、迷子の子ネコ「ニヤ」がぼうけんする「ニヤのだいぼうけん」の2本立て!



【3歳以上有料】

申込・お問い合わせ先 みずほ文化センター
☎43-8111 (9:00~17:00)

9月の休館日 3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)

◎入場制限のある公演は託児サービスを実施します(子ども1人

1,000円)。各ホールまで事前予約が必要です。

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎高校生以下のチケットは、ひこね市文化プラザチケットセンターのみの取扱。身分証明書提示要。

とまの玉手箱

博物館からのメッセージ

女の怨霊の面 - 般若と蛇 -

能には、この世に生きる人間だけでなく、神仏や鬼神、精霊、怨霊、亡霊といった、人ではないさまざまな存在を主役とする演目があります。これらを演じ分けるために、役柄に相応しい能面が必要とされた結果、基本となるものだけで60種類に及ぶ多種多様な面が作り出されました。この内、恨みを抱く怨霊、この世とあの世の境をさまよう亡霊、霊妙な力を持つ神霊などを演じる際に用いる面のことを、霊の面といいます。

霊の面の中には、女の怨霊の役で使用するものが複数あります。そのひとつが般若(写真1)です。2本の鋭い角を持ち、金色に輝く蘭型の目を見開いて、大きく引き上げた口から牙を覗かせた、恐ろしい相貌の面です。その一方で、目から上の造作を見れば、左右に振り分けた黒髪やうっすらと表わされた作り眉は女性らしさを残しており、眉間を寄せた目元の表現からは、深い



▶ 写真1 能面般若 井関家重作

悲しみが感じられます。般若には、怒りと悲しみ、相反する感情が巧みに表現されているのです。蛇(写真2)も、般若と同じく女の怨霊役で用いる面のひとつです。耳はなく、えらが張り、下顎は前方に突き出し、大きく開いた口には真っ赤な舌が表わされています。顔の中央に上向きに大きな鼻が据えられているため、やや品位に乏しく野卑な印象を受けます。般若に見られたような悲しみの表現は一切なく、獯猛ともいえる激しい怒りが前面に押し出された相貌です。

では、この2種類の面は、どのような演目、役柄で使用するのでしょうか。

般若を用いる演目のひとつが「葵上」です。「葵上」は、源氏物語を題材とした演目で、恋人である光源氏の訪れが遠のいたことを恨んだ六条御息所が、嫉妬と怒りによって怨

霊となり、正妻の葵上を責め苛むというものです。この怨霊となった六条御息所の役で般若を用います。怨霊になった般若を用います。怨霊になった

とはいえ、本来、六条御息所は身分の高い貴族の女性ですから、使用する面にも単なる怒りのみを表現したのではない、品位ある造形が求められました。女性的な要素を残し、怒りだけでなく悲しみも表現する複雑な表情の般若は、この要求を満たした面なのです。

一方、蛇は、恋い慕った山伏に裏切られたと思い込んだ娘が、死後もその恨みを果たそうと蛇体となって現われる「道成寺」専用の面です。「道成寺」には般若も用いますが、もはや完全に人から離れた蛇体の面としては、野卑な印象の蛇がよりふさわしく、端的に役柄の性格が表現されています。

室町時代後期に成立した能の伝書「八帖本花伝書」においても、「葵上」には般若が、「道成寺」には蛇がふさ



◀ 写真2 能面蛇 甫閑清猫作

わしいと記されており、古くからの組み合わせが定着していたことが分かります。

現在、私たちが能面を目にする場所は、博物館や美術館が圧倒的に多くなっています。能面が能を演じるための道具であり、そのためにさまざまな工夫を凝らして作られたことを考えるなら、展示ケースに納められた能面は、舞台という生きた場所から切り離されてしまっているとも言えるかもしれません。博物館や美術館で能面を見る際には、それぞれの面の表情や形だけでなく、その面が舞台において、何の演目の何の役で用いられるのかにも、ぜひ注目してみてください。

写真の能面は、テーマ展「霊の面 怨霊・亡霊・神霊 - 井伊家伝来面から -」で、8月23日(金)から9月24日(火)まで展示します(9月17日(火)は休館)。

【彦根城博物館学芸員 茨木恵美】

大久保市長×西川貴教さん 特別対談が行われました！



西川貴教さん（滋賀ふるさと観光大使）

滋賀県出身。1996年にT.M.Revolutionとしてデビュー。歌手、アーティストとして多方面で活躍している。初代「滋賀ふるさと観光大使」に任命され、地域の活性化を掲げた「イナズマロックフェス」を、毎年草津市で開催している。

今年の3月、彦根・北びわこ大花火大会の開催について、西川さんがツイッターにメッセージを投稿し、話題となりました。この度、7月に市長と西川さんとの特別対談が実現。対談では、ツイッターの投稿に込められた思いや、彦根市や滋賀県のこれから、彦根での幼少時代の話なども伺うことができました。今回、この対談の内容をご紹介します。

問い合わせ先 市観光企画課 ☎ 30-6120、FAX24-9676

イベント開催に関する運営上の問題についても、我々はきちんと考えていかなければならないと思っています。（西川さん）

市長 年々イベントがバージョンアップし、参加する側のニーズが変わってきている今、考えなければならぬ課題がたくさんあります。

西川 イベント開催に関する問題は、滋賀だけでなく、他府県でも起こっていると思うんです。少子高齢化もあり、今まで地域で支えられていたお祭りや花火大会などへの協力もどんどん厳しい状況になっています。花火大会は日本中たくさんありますが、莫大（もくだい）な運営経費のほとんどが、交通整備や安全の問題に費やされて財政を圧迫し、本当に使うべきところに使えなくなってきたという問題も、我々はきちんと考えていかなければならないと思います。



僕は毎年恒例で、琵琶湖一斉清掃に参加しているのですが、清掃に参加しているのは高齢の方ばかりです。若い人たちが、未来を担う子どもたちと一緒にとなげていく、ということ、具体的に地域の皆さんと僕たちと一緒に考えて、何か新しいスタートを切るきっかけができればいいですし、それが滋賀や他の地域の皆さんにもどんどん広がっていけばいいなと思っています。

市長 ところで、西川さんは彦根出身のことですが、何か当時の思い出はありますか？

西川 祖父は豊郷の派出所に勤めていました。母は市内の病院に勤めていて、僕はその病院で生まれました。

市長 何歳まで彦根におられたのですか？

西川 幼稚園に入る前に彦根から野洲に引っ越したので、4歳頃でしょうか。その頃の写真が残っているんですね。今回、こうして、ただ懐かしいだけでなく、何か地域の皆さんに貢献できる、そのきっかけをいただいて彦根に帰ってこれたことが、本当に嬉しいです。また、改めてよろしくお願いします。

市長 こちらこそ、これからもよろしく願います。本日は、本当にありがとうございました。

僕自身も彦根の出身ということもあり、少しでも、地域の皆様に関わる貢献を何か形にできれば、という思いでした。（西川さん）

市長 西川さん、ようこそお越しいただきました。ご心配いただきました花火大会ですが、いろんな課題はあるにせよ、今年は日程を変更して開催できることになりました。こうしたきっかけを与えてくださった西川さんに、敬意と感謝を申し上げます。

西川 まず、この度はこういった対談の機会を設けていただき、本当にありがとうございます。（ツイッターの投稿については）僕自身も彦根の出身ということもあり、少しでも、地域の皆様に関わる貢献を何か形にできれば、という思いでした。



市長 西川さんは、県のふるさと観光大使を務められ、ご活躍ですが、彦根の観光についてはどう思われますか？

西川 彦根城の存在はやはり大きいと思います。映画の撮影などに使われることも多いですし、観光の拠点になっているのではないのでしょうか。また、魅力ある都市の良さをどんどんPRしていくという活動の中で、ひこにゃんの貢献も素晴らしいと思います。

滋賀は琵琶湖が真ん中であって、その周りを囲むように皆が住んでいます。琵琶湖の良さをいろんな角度から見てもらいたいと思っています。一年を通じて、季節に合わせて、琵琶湖の良さ、人々の暮らし、滋賀の魅力を、もっともっと皆さんに広げていきたいです。



すくすくベビー



森本 陽介ちゃん
(中央町)



小寺 望結ちゃん
(大藪町)



桂田 幸汰ちゃん
(東沼波町)



森居 大心ちゃん
(竹ケ鼻町)

年に1回
市民健康診査を受けましょう

血圧が高い、脂質や血糖の値が高いことは、動脈硬化を進行させ、心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの深刻な病気を引き起こす原因になります。

対象 彦根市に住民登録があり、次の要件に該当する人(年齢は令和2年3月31日が基準)

▶**健康診査**(内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察)

①昭和55年4月1日～平成13年4月1日生まれの人

②昭和55年3月31日以前生まれの生活保護受給者(彦根市に住民登録がなく、在住している人を含む)

※血液検査のため、食後10時間以上経ってからお越しください(水・お茶は飲んでも結構です)。

※健康診査の前日から当日までは、アルコールの摂取・激しい運動・たばこは控えてください。

▶**肝炎ウイルス検診**

①40、45、50、55、60歳の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には、5月下旬に案内を送付しています)

②①の年齢を除く41歳以上の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(検診の1週間前までに健康推進課へ電話かFAXでお申し込みください)

実施日	場 所	受付時間
9月14日(土)	くすのきセンター	9:00～11:00
同20日(金)	稲枝地区公民館	9:30～11:00
同25日(水)	ひこね市文化プラザ	10:00～11:30 13:30～15:00
同26日(木)	ひこね市文化プラザ(女性のみ)	9:00～11:00
10月1日(火)	旭森地区公民館	9:30～11:00
同4日(金)	ビバシティ彦根	10:00～11:30 13:30～15:00

※9月26日(木)のみ託児あり(対象は生後4か月～就学前までの子ども、要予約)。

※料金など詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「令和元年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」や彦根市ホームページでご確認ください。

大腸がん・乳がん・子宮頸がん検診
(医療機関検診)

■大腸がん検診

対象 市内に住民登録のある40歳以上の人

検便容器提出期限 12月20日(金)

検便容器配布期限 11月30日(土)

受診方法 健康保険証と検診料500円を持って、指定医療機関を受診してください。

(予約が必要な医療機関もあります)

■乳がん検診

対象 市内に住民登録のある40歳以上の女性

受診期限 令和2年3月31日(火)

受診方法 指定医療機関に電話で予約し、検診料500円を持って受診してください。

検診項目

▶40～49歳:問診、マンモグラフィ(2方向)

▶50歳以上:問診、マンモグラフィ(1方向)

■子宮頸がん検診

対象 市内に住民登録のある20歳以上の人

受診期限 令和2年3月31日(火)

受診方法 検診料500円を持って、直接医療機関で受診してください。

(予約が必要な医療機関もあります)

※対象年齢は、いずれも令和2年3月31日現在の年齢です。

※乳がん・子宮頸がん検診は2年度に1回の検診です。集団健診を含めて、平成30年4月1日～同31年3月31日に、彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は、今年度受診できません。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。

※医療機関検診の結果は、受診した医療機関から直接はがきで届きます。



がん健診(KKCパック健診)

9月2日(月)から、10～12月のがん検診の予約が始まります。

希望する人は、**予約専用電話24-3719、FAX24-5870**

または**インターネット**(右のQRコード)で予約できます。

※インターネットは**8月28日(水)～先行予約開始**しています。



KKCパック健診とは
KKC ウエルネスひこね健診クリニック(駅東町)で、最大5種類のがん検診と特定健康診査がまとめて受診できます。

	パック名	特定健診	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
男性	メンズ1	●	●	●	●		
	メンズ2		●	●	●		
女性	レディース1	●	●	●	●	●	●
	レディース2		●	●	●	●	●

※特定健康診査は、彦根市国民健康保険に加入している40～74歳の人を対象です。身体計測、血圧、検尿、診察、血液検査などを行います。

※パック内の検診は全て受診してください。

※女性で乳がん・子宮頸がん検診を希望しない場合は、メンズ1・2でも受診できます。

検 診 日	メンズ1・2	レディース1・2
1日(火)	●	
2日(水)	●	●
3日(木)		●
8日(火)	●	
9日(水)	●	●
15日(火)	●	
16日(水)	●	●
17日(木)		●
19日(土)	●	●
21日(月)	●	
23日(水)		●
24日(木)		●
28日(月)	●	
30日(水)	●	●
31日(木)	●	●

検 診 日	メンズ1・2	レディース1・2
1日(金)		●
5日(火)	●	
6日(水)	●	●
7日(木)		●
8日(金)		●
11日(月)	●	
12日(火)	●	
13日(水)	●	●
14日(木)		●
16日(土)	●	●
18日(月)	●	
20日(水)	●	●
21日(木)		●
25日(月)	●	
27日(水)		●

検 診 日	メンズ1・2	レディース1・2
2日(月)	●	
4日(水)	●	●
10日(火)	●	
11日(水)	●	●
18日(水)	●	●

※胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん検診は500円、**肺がん検診は200円です(肺がん検診のみ10月1日以降300円に改定)**。
※19～39歳を対象としたKKCパック健診もあります。詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した**令和元年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ**をご覧ください。

10月1日から
健診(検診)料金を改定します

【肺がん検診(胸部レントゲン検査)】	200円→	300円
【肝炎ウイルス検診】集団健診	600円→	700円
医療機関健診	1,000円→	1,300円
【健康診査】	1,000円→	1,300円



栄養相談

～管理栄養士による食生活改善アドバイス～

健診結果は確認されましたか? 血圧、血糖値、中性脂肪やコレステロールなどが高かった人は、この機会と一緒に食生活を見直してみませんか。

日時 10月7日(月)、同25日(金)

9:00～、10:30～〈予約制、各1人〉

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。



ぴよぴよサロン

助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

日時 9月30日(月) 9:45～11:30

(受付9:30～9:45)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住民登録のある2～3か月児と保護者

持ち物 母子健康手帳、バスタオル(おくるみも可)

彦根市フィルムコミッション室支援作品

彦根市内で
撮影が行われました！

映画 引越し大名！

8月30日(金) 全国ロードショー

キャスト：星野源、高橋一生、高畑充希ほか ※詳しくは <http://hikkoshi-movie.jp/> を検索！

彦根城や彦根城博物館がどんなシーンで登場するのか、ぜひ劇場でご覧ください！

©2019「引越し大名！」製作委員会



▲【彦根城天秤櫓周辺】馬を使用したダイナミックなシーンや、100人ものエキストラを入れての大迫力なシーンの撮影でした(写真:滋賀ロケーションオフィス提供)。



▲【彦根城博物館】大がかりなセットが組まれての撮影でした。

「彦根市フィルムコミッション室」

映像作品を通じて、彦根市の魅力を全国に発信しています。FacebookとInstagramのページでは、支援活動報告や市内のロケーション情報発信のほか、皆さんからの新たなロケ地情報の投稿を募集しています(右のQRコードからアクセスできます)。
＜彦根市フィルムコミッション室＞
ホームページ：<https://hikone-fc.jp/>



Facebook



Instagram



滋賀県内外の10のビール醸造所と彦根の10のレストランが、クラフトビールと近江食材を使用したフードを提供する「食とクラフトビールの祭典」です。

日時 9月8日(日) 10:00～17:00

場所 滋賀県護国神社(尾末町)

料金 2,400円(びわ湖クラフトビール祭りスターターキット:5枚綴り+オリジナルプラカップ付)

※チケット制(チケットは、参加飲食店、公式ウェブサイトなどで販売。無くなり次第終了)

※詳しくはホームページや各種SNSで「びわ湖クラフトビール祭り」を検索してください。

問い合わせ先 びわ湖クラフトビール祭り実行委員会 ☎ 22-1201

#I love hiko MUSIC FEST 2019

二期一会

市民がより彦根を愛し、さらに彦根の魅力をアップするために、野外音楽フェスを開催します。複数の会場や飲食ブースもあるので、一日中楽しめます。

日時 9月29日(日) 11:00～19:00

場所 いろは松駐車場(メインステージ)、彦根駅西口広場、彦根城二の丸駐車場、彦根城大手前駐車場、夢京橋キャッスルロード、四番町スクエア ほか

※入場無料。出演者や会場など、詳しくはホームページ(<https://lovehikomf.wixsite.com/lmf2019>)をご覧ください。

問い合わせ先 彦根商工会議所青年部事務局 ☎ 22-4551

彦根梨の情報

- ▶彦根市と近隣の直売所で販売しています(詳しくはJA東びわこ「果樹工房」☎43-4174へ)。
- ▶「ひこね梨さんぽ2019」:彦根梨を使った料理やスイーツを、9月8日(日)まで市内各店舗で販売します(詳しくはJA東びわこのホームページで、案内チラシをご覧ください)。

「今年は日照時間が長かったので、糖度が高く、おいしい梨に仕上がりました！皆さんにも、ぜひ食べていただきたいです。」



彦根梨生産組合
組合長 林沼 隆さん



人口と世帯数

令和元年8月1日現在

人口	112,963人(-140)
男	56,152人(-47)
女	56,811人(-93)
世帯数	48,177世帯(-47)

()内は前月との比較